

演劇部 活動報告 No.2

こどもの日記念シンポジウム 2023

聴かせて、あなたの声 第1部演劇上演

はばたけピピオパート13

マイボイス～その思いが届くとき～

脚本 蓮見和章



舟入高校演劇部、沼田高校演劇部、基町高校演劇部、市立広島商業高校演劇部と
弁護士の方々による演劇の上演

令和5年4月23日(日)

広島市青少年センター

午後1時半～



あらすじ

懇親会場へ向かう電車に乗り込んだ栗山ゼミの面々は、ふとしたことから「子どもの意見表明」に興味を持つ。その電車に乗り降りする子どもたち、千冬、秋穂、夏希、心春の4人もまた、それぞれ自分の「声」と向き合っていた。彼女らの「声」は周囲の大人たちに届くのか、「子どもの声を聴く」とはどういうことなのか・・・様々な「声」と「思い」を乗せ、電車はこの街を走っていく。

劇の紹介

広島市の弁護士と舟入、沼田、基町、市商高校演劇部のメンバーで結成した「劇団ピピオ」がお送りする、こどもの日記念イベント恒例のオリジナル創作劇
今年も笑いあり、涙ありの作品でした。

毎年開催される「こどもの日記念シンポジウム 2023」、今年は、舟入高校演劇部の2年生4人が、参加しました。

昨年度から練習を始めて、広島市の弁護士の方々、沼田、基町、市商高校演劇部のメンバーと共に創り上げた作品です。各学校の担当部分の演劇と全体の演劇が融合し、一つの作品になり、参加した生徒は大変刺激を受けました。